

# くずまき 議会だより

No.  
157

平成24年2月8日発行



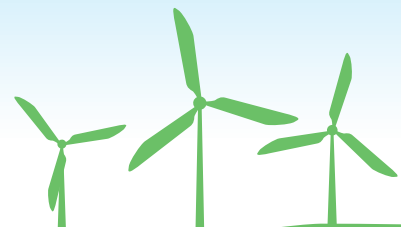
みずき団子づくりで世代間交流(五日市保育園)

初議会・議会構成決まる  
議員紹介  
一般質問 ～3議員が町政を問う～

2P  
4P  
6P

定例会・臨時会で決まったこと  
議会に望むこと

9P  
10P



# 議会の構成

## 議長選挙結果

中崎和久	7票
橋場清廣	2票
白票	1票

## 副議長選挙結果

高宮一明	7票
山岸はる美	2票
姉帯春治	1票

## 輝くふるさと常任委員会

委員長	鈴木 満
副委員長	姉帯 春治
委員	高宮 一明
委員	辰柳 敬一
委員	鳩岡 明男
委員	橋場 清廣
委員	山岸 はる美
委員	小谷地 喜代治
委員	柴田 勇雄

任期：4年  
正副委員長の職は2年

## 岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員

中崎和久  
任期：4年

## 盛岡地区広域消防組合議会議員

辰柳敬一  
任期：4年

## 盛岡北部行政事務組合議会議員

橋場 清廣  
山岸 はる美  
小谷地 喜代治  
任期：4年

## 広報発行常任委員会

委員長	橋場 清廣
副委員長	柴田 勇雄
委員	辰柳 敬一
委員	高宮 一明
委員	姉帯 春治

任期：2年

## 監査委員

辰柳敬一  
任期：4年

## 議会運営委員会

委員長	小谷地 喜代治
副委員長	山岸 はる美
委員	鳩岡 明男
委員	鈴木 満

任期：2年

## 政務調査会

会長	鳩岡 明男
副会長	小谷地 喜代治
監事	山岸 はる美

任期：2年

# 無投票再選…決意新たに 向こう4年間、町発展に尽くします



中崎 和久 議長

## 議長あいさつ

昨年12月、任期満了に伴う葛巻町議会議員選挙が告示され、無投票で現職議員10人が当選しました。議員改選後の初議会は1月20日に開かれ、当選した10人は決意を新たに出席しました。

会議は、議案の審議に先立ち、議長や副議長の選挙、常任委員会の委員の選出などが行われ、新しい議会の体制を決めました。その結果、議長には中崎和久議員、副議長には高宮一明議員が選出されました。

なお、常任委員会等の議会構成は3ページで、また、4・5ページには、各議員の抱負や町づくりへの思いを掲載しています。

この度の議会議員改選に当たり、無投票という結果の中で、引き続き議長の職責を担うこととなりました。

東日本大震災と原発事故、大雪や集中豪雨などの自然災害に相次いで見舞われた激動の一年を経て、新たな議会構成で出発

しました。

今後4年間、少人数議会でも町の発展のために、しっかりと町民の皆様の声を大切にし、より町民に身近で信頼される議会を目指し、精一杯取り組んでまいります。

また、昨年4月から「くずまきテレビ」で議会中継を行っており、これまで以上に町民に開かれた、分かりやすい議会を目指し、議会の活性化を推進してまいります。

今後とも、皆様の多くの声を議会へお届けいただきますようお願い申し上げます、ごあいさつといたします。



橋場 清廣 6番

近年、幾多の自然災害が発生していることから、防災対策を推進し、さらには自立を選択した葛巻らしさを確立して、安心・安全な町づくりを実現するために、住民目線の姿勢を貫き、皆様の声に耳を傾けながら活動していきます。



山岸 はる美 5番

これからの4年間も町民の皆様方の様々なご意見、ご要望を伺い、その声を町政に反映しながら、町・地域が抱える諸課題の解決に向け、誠心誠意努力してまいります。



辰柳 敬一 8番

町の基幹産業（酪農・林業）の維持発展による町の活性化に努力いたします。  
高齢社会に対応できる町民福祉の向上に努力いたします。  
4年間一生懸命がんばりますので、ご指導よろしくお願いいたします。



鳩岡 明男 7番

農林・商工・教育の振興とともに、既存の産業を支援し、守ります。  
少子高齢化に対応した若者が定住しやすい環境をつくり、町民の視点で物事を考え判断し、活力ある町づくりに努めます。また、3.11大震災への支援も続けいきたい。



中崎 和久 10番

昨年12月の町議会議員選挙は、無投票という結果となり、町民の皆様には、不安な面もあるかもしれませんが、議会の活性化に取り組み、開かれた議会を目指し、町づくりの原点であります町民憲章に唱われている「教育」「福祉」「産業」の町づくりに努めます。



高宮 一明 9番

我が町の基幹産業である酪農・林業の振興と活性化の推進をはじめ、教育環境の整備、高齢社会に対応する施設の充実や医療施設の整備を推進するなど、町民の皆さんが安心して暮らせる町づくりに努めます。

# 議員紹介

## 10人の抱負

### わたしたち10人は、 葛巻町発展のため全力で取り組みます

1月19日の任期満了に伴い執行された一般選挙により当選された議員から、今後の町づくりへの取り組みについて、地方議会人としての抱負など意気込みを伺いました。



鈴木 満 2番

この度の町議会議員選挙で当選させていただきありがとうございます。  
昨年は東日本大震災、自然災害の猛威が忘れられない年でした。  
安心して暮らせる町づくりと町政発展のために微力ながら貢献してまいりたいと思います。



柴田 勇雄 1番

無投票当選となり、責任の重大さを痛感しています。  
議会の活性化や役割は皆様の声を大切に、議会で大いに議論を戦わせ町の将来を決定していくことです。葛巻で快適な生活ができる諸施策実現のため向こう4年間全力投球します。



小谷地 喜代治 4番

議会議員としてお世話になります。  
町民の皆様方の声を町政に反映させ、「活力ある町づくり」のため、また、子どもから老人の方々までが安心して生活できる町、福祉向上のため誠心誠意努力します。



姉帯 春治 3番

この度の町議会議員の改選に当たり、議員生活4期目を迎えさせていただきました。  
議員として、皆様の声を町政にしっかり伝えていきます。  
夢と誇りを持ち、安心して住み続けたい町づくりを推進します。



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

### 問 台風15号の被災状況とその復旧は 答 被害は町内全域に及び、早期復旧に努力

**議員** 各地で大きな被害をもたらした台風15号に関して、次の4件について伺います。  
①町全体の被災状況と被害の大きかった被災箇所（被災場所）について  
②降雨量と被災状況の関連分析について  
③被害状況報告会開催の所感と主な住民要望について  
④復旧事業の進め方等、今後の見通しについて

量が20ミリの降雨が5回あり、まとまった降雨で土砂災害が発生しやすい状況にあったところに、台風15号の通過に伴う大雨（総降雨量123ミ）により町内全域にわたって被災したものが

です。  
③地区ごとに町からの情報を説明するとともに、地元の方々からの被災状況を確認する機会にもなり、開催意義の大きい報告会であったと感じており、参加者からも報告会の開催について評価の声をいただいています。  
歩行者の安全確保のための歩道や側溝修繕の要望、河川内の倒木処理、増水のたびに冠水し作物に被害が出ることから、河川改修を望む意見が出されました。

決定と配分を受け次第、順次工事を発注していきます。  
特に、農地については来年度の耕作に間に合うよう早期の復旧に努めます。

### 問 消防屯所の整備負担のあり方は

**議員** 消防団員の防災活動拠点となる消防団屯所整備の地元負担の実態と今後のあり方について伺います。

### 答 補助基準見直し負担を大幅軽減

**町長** 屯所整備への地元負担のあり方については、負担の適正化の観点から、平成23年度に補助基準事業費、補助率、基準面積を引き上げ、地元負担の大幅な軽減を図るなど、内容を大きく見直したところですので。



台風15号の大雨により流失した町道冠者沢線

また、屋外告知放送が聞こえない場所の解消を求める意見等がありました。  
④これからの現地査定により事業費が確定します。  
今後の予定は国への補助手続きを進め、年明け後に補正予算をお願いし、国の補助金交付



はしば せいこう 橋場 清廣 議員

### 問 予算編成の基本方針は 答 不安解消の施策を柱に据える

**議員** 鈴木町政2期目の町づくりに対する、新年度予算編成の基本方針は。

**町長** 町民が日常生活で感じている「不安」を解消していくことが、本当の豊かさや幸せにつながっていくものと考えており、これらの「不安」を一つひとつ解消し、安心して暮らせる町づくりを推進することが、最も優先して取り組む課題であると考えています。

このことから、2期目のスタートとなる新年度予算編成は、「安心して暮らせるまちづくり」の推進を基本方針とし、各種施策を積極的に展開していく考えです。  
そのためには、大きく分けて次の5つの不安を解消する必要があります。  
①健康・医療の不安

②子育ての不安

③所得向上・雇用創出・担い手育成に対する不安

④環境問題や災害時の不安

⑤人口減少に対する不安  
これらの不安を解消するための施策を柱に据え、新年度予算を取りまとめたいと考えています。

来年度は、町総合計画後期基本計画の最終年度でもあります。

### 問 答弁の検討事項テレビで報告を

**議員** 質疑に対する答弁で「検討します」と答えることがあるが、答弁は議員のみならず町民に対しての答弁でもあり、重要課題などについては、時期を捉え、検討結果の報告をテレビで放送できないか。

### 答 議会への報告は法に沿って履行

**町長** テレビでの議会中継は、町民の方々の町政に対する関心が高まり、町政への積極的な参加意欲につながるものと期待しています。  
これまでの答弁において「検討します」と答弁申し上げた事項については、その後も真摯に

検討しています。

議会の権限として、法律上議会への報告義務が課せられているものについては、これまで同様に義務を履行していきます。  
現行制度の中で対応できればと考えています。



4月から、くすまきテレビで議会中継を行っています。



やまぎし み 山岸はる美 議員

**問** 原発事故、畜産等への影響額と対応は

**答** 影響額は、8月・9月の2カ月で612万円

**議員** 東京電力の原発事故の影響により、市場価格の下落と成牛市場が中止となり、廃用牛を出荷できないなど、畜産、酪農経営は厳しい状況にあるが、その影響額を把握しているのか。

また、JAGグループでは損害賠償請求を行っているが、今後の見通しと、賠償請求を円滑に進めるための町の対応は。

**町長** 次の点で影響を受けています。「農家が廃用牛の処理に苦慮」「市場が滞留」「市場価格の低迷」していることです。

「JAGグループ東京電力原子力発電事故農畜産物損害賠償対策協議会」が取りまとめた本町の初任牛と和牛仔牛の8月、9月分の請求額は、612万円と聞いています。

出荷頭数と過去の市場価格との差額から影響額を試算すること

とは可能ですが、風評被害等、町全体、各農家の影響額の把握は難しい状況です。

盛岡広域振興局と町幹部との意見交換会でも、本町の公共施設の活用と市場での流通の促進を強く要望しており、今後も関係団体と協力しながら迅速な情報提供と速やかな損害賠償請求を要望していきます。

**問** 緊急車両の通行幅員が狭く難儀

**議員** 五日市地区のシツペナイ沢沿いの道路は、幅員も狭く、緊急車両等が通行する際に難儀することが想定されるが、改良、整備の考えは。

**答** 町内全体を対象計画的に整備を

**町長** 比較的小規模な道路は、



二ツ石地区に設置されている施設案内板

今後、町のホームページや観光パンフレットを充実するとともに、町外の方々が立ち寄りやすい店舗などに観光パンフレットや案内地図を置いてもらうなど、町の好感度が上がるような対策を考えていきます。

**問** 道路の案内標識充実する考えは

**議員** 3月11日の大震災による原発事故以来、クリーンエネルギー等の補助基準に該当しないことから、町単独事業となり、整備の行き届かない箇所もあると認識しています。

今後は切削材を利用した簡易舗装や側溝の設置など、優先度を見極めながら整備を進めていきます。

**答** 観光案内地図を商店などに置く

**町長** 町内施設への案内機能はある程度の水準にあるものと認識しています。

ギーに取り組み町としてメディアで多く取り上げられ、町を訪れる人が増加しているが、エネルギー施設や観光施設を見つめることができなく、たびたび道を聞かれることがある。

町内の主要施設への案内標識を充実する考えは。

定例会で決まったこと

補正予算

- ◆一般会計 4110万円を追加し、53億7994万円としました。主なものは次のとおりです。
- ◆被災地生徒等受入支援事業費補助金 71万円
- ◆電柱等支障移転業務委託料 800万円
- ◆光ファイバー等通信用資材購入費 490万円
- ◆農地災害復旧対策事業費補助金 350万円
- ◆くずまき型農畜産物加工ブランド力強化支援事業費補助金 80万円
- ◆サブセンター等施設管理経費 100万円
- ◆農道管理経費 120万円
- ◆江刈地区中山間地域総合整備事業県営事業負担金 450万円
- ◆観光事業経費 120万円

特別会計

特別会計の補正予算は、次の表のとおりです。

会計名	補正額	補正後予算額
簡易水道事業	0円	1億8,103万円 (歳出予算の組み替え)
農業集落排水事業	1,087万円	2億1,047万円
後期高齢者医療事業	373万円	7,018万円

(1万円未満は四捨五入)

請負契約

- ◆コミュニティセンター太陽光発電設備設置工事
- ・契約金額 1億4695万円
- ・契約相手 岩館電気株式会社
- ・工事期限 平成24年3月21日

臨時会

11月28日

条例改正

◆一般職の職員の給与に関する条例等の改正

人事院勧告に準じ、職員の月額給与を平均0.23割減額しました。

補正予算

1月20日

◆一般会計

4億6795万円を追加し、58億4789万円としました。主なものは次のとおりです。

- ◆台風15号被害に係る災害復旧費 4億3091万円
- ◆葛巻町災害復興基金積立金 2674万円
- ◆条例改正
- ◆葛巻町災害復興基金条例
- 東日本大震災からの復興に向

人事案件

町の監査委員（知識経験者1人・議会選出1人）の選任について同意しました。

知識経験者委員には馬淵文雄氏（小田）、議会選出委員には辰柳敬一議員が選任されました。馬淵委員は新任で、辰柳委員は再任です。

任期は、馬淵委員が平成24年1月23日から、辰柳委員は、24年1月20日から4年間で。



まぶち ふみお 馬淵文雄氏

# トピックス

やま もとりょう こ  
**山本良子さん**  
(前里)



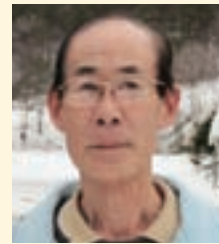
私のまわりでは年金生活の人たちが多くなっています。

できれば高齢者の雇用の場を多く確保してほしいです。また、若い人の働く場所など、2世帯3世帯の家族ができるように。

情報交換や町民の声が届くように、議会報告会を開催してもらいたいです。

携帯電話が一刻も早く全戸でつながるようにお願いします。

ば ば こう すけ  
**馬場宏助さん**  
(小屋瀬)



昨年は、豪雪で年が明け、3月の東日本大震災の発生など、悲しい1年にくれました。

任期満了に伴う12月の町議会議員選挙は、現職10人が無投票で当選となり、議員の皆様は、新たな気持ちで新年を迎えられたことと思います。

4年間の議会活動の始まりにあたり、町が抱える課題に対し、迅速に対処し、住み良い町づくりに尽力されることを期待します。

く ぼ まこと  
**久保 淳さん**  
(山岸)



葛巻町の基幹産業である酪農業の発展と、私たちのような若い後継者が生涯の職業として安心し、夢を持って取り組んでいけるような振興策を進めてほしい。

まずは、目の前にあるTPPの参加には、議会を挙げて県や国に対して強く反対してほしいです。

いえ だ とし え  
**家田利江さん**  
(新町)



私が葛巻に嫁いで10年が経ち、その生活の中心は子育てでした。

子どもたちが幼い頃は、よく体調を崩し病院に通いましたが、いつも小児科医がいるわけではないため、町外の病院へ通い苦労しました。

病院のことに限らず、安心して子どもを育てられる環境を作してほしいのが、一番お願いしたいことです。

議会に望むこと

くずまき議会だより

No. 157

平成24年2月8日発行  
発行 葛巻町議会  
編集 広報発行常任委員会

〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻16-1-1  
TEL・0195-66-2111 FAX・0195-66-2780

## 情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月 23,000円 (山ぶどうサミットほか)

11月 41,000円 (町勢功労者表彰式ほか)

12月 14,000円 (消防団防火懇談会ほか)

## 編集後記

今年も早いもので、1カ月経過しましたが、このまま穏やかな1年であってほしいと願うものです。

任期満了に伴い、広報発行常任委員会の委員も新しくなりました。議会だよりの発行と、くずまきテレビによる、議会中継の録画の編集を担当します。多くの町民の方々に愛読、視聴されるよう努めてまいります。

広報発行常任委員会

委員長 橋場清廣

